

札西高進路ニュース

インターンシップ 特集号

発行 2020.1.30

北海道札幌西高等学校

進路指導部

1月14日に、1,2年生の希望者を対象としたインターンシップが行われました。現場に行き、プロの仕事を間近に見て、体験することにより、**視野を広げ、進路目標の決定や進路実現意欲の高揚につなげられるように**、本校では毎年実施している行事です。今年度は**3事業所に27名の生徒**を受け入れていただきました。当日の様子を生徒による報告と感想から抜粋し、お知らせします。

当日の生徒の様子や提出されたレポートから、**教室では決して得られない刺激を受けた様子**が見られます。進路指導部ではインターンシップの他にも**外部から刺激を得られる企画**があります。これからも**たくさんの生徒の皆さんが参加すること**を期待します。

～ご協力いただいた皆様へ～

例年、多くの生徒の受け入れにご協力いただいております輔仁会の皆様をはじめ、各企業・団体の皆様に心よりお礼申し上げます。以下の生徒の感想にも見られますように、大変有意義な行事である西高インターンシップへのご理解とご協力を、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

北海道新聞

現場で写真を撮るカメラを実際に持たせていただきました。ずっしりと重く、ピントを合わせられるカメラマンの方の力量を実感することができました。編集部では行数を測る定規を拝見させていただき、見出しを決定する流れを教えてくださいました。午後にはNIE推進センター長に新聞の読み比べ方についてお話を伺いました。その後、事前に私たちが提出していた質問に答えていただき、メディアとしての新聞の強みを考えることができました。

学んだこと・感じたことなど

- ・新聞は取材から配達までの過程で**たくさんの人が関わっている**。そのおかげで時間はかかるが**洗練された記事**になり、その点でSNSに勝っている。
- ・新聞の記事には**多様性**が必要。そのためには記者が「**自分の視点**」を持つことが大切である。
- ・インターンシップ中、他の部署を褒める言葉をたくさん聞いた。**互いのことを尊敬しあわなければチームとして一つのものを作りだせない**。
- ・採用は大学の学部にかかわらずしており、そのことで公平で多様な見方で情報を発信できる。
- ・政治の新聞記事を理解するためには「**政策**」と「**政局**」を区別して**頭の中を整理**すると良い。
- ・新聞にとって、いかに**見出しが大切**かがよくわかった。助詞は基本ひとつ、漢字をなるべく過ぎない、内容に合った文体を選ぶなど**細やかな工夫**がされていた。
- ・それぞれの**仕事に誇り**を感じた。話をしてくださるすべての方がこれまでの経験やスキルを活き活きと詳細に教えてくださった。自分も誇りを持てる仕事を持ちたいと強く思えた。



岩本・佐藤法律事務所

弁護士の方から、裁判の流れや弁護士の仕事内容についてなど説明をいただき、私たちの質問にも答えてくださいました。また、実際の裁判を傍聴させていただき、普段感じるこのできない緊迫感を体感することができました。そして、弁護士事務所の中を案内していただき、お仕事の様子を見学させていただきました。



学んだこと・感じたことなど

- ・私は今まで命を救うのは医者だけだと思っていましたが、**弁護士は「社会的生命を救う」**という言葉聞いて、様々な形で人を助けることができるのだと思いました。
- ・**裁判と聞くと検察と弁護士が戦うというイメージだが**、実際はその被告人の罪にはどの程度の罰が適しているのかという**共通のものを目指して**いて、一番大切なのはもう二度と罪を犯さないよう更生することである。
- ・裁判傍聴の後での質疑応答で、公民で得た知識やドラマで見る法廷とは違うことについて、その違いについて丁寧に解説してくださり、実に良い学びとなった。
- ・弁護士は法律など、覚えることがたくさんあって、**記憶力が最も求められると思われがちだが、実は論理力の方が大切**であって、人とのコミュニケーション能力が求められていることがわかった。
- ・今回担当してくださった**弁護士さんは西高→北大という経歴**という身近な立場で、「今は目の前のことに集中して部活も勉強も頑張っていくべき」という言葉をいただき、改めてもう一度気合を入れて頑張ろうと思った。
- ・自分のしたいことを職業にしてずっと生きていけるのっていいなと思った。

北海道銀行

北海道銀行はどのような仕事をしているのか、何を心がけて仕事をしているのか、銀行としての役割など、大まかな仕事の内容について説明していただきました。そして、実際にお金の用意など銀行のお金を管理している担当の方に新札で1億円を準備していただき実際に見て触ることができました。また、貸金庫、相談ラウンジ、外貨両替窓口の見学など、実際に働いている現場を見ることができました。

学んだこと・感じたことなど

- ・銀行員は日々勉強だということ。学生のうちにできることは**学び方を学び、学ぶことが好きになる**ということ。
- ・最近**AIも利用**されているが、お年寄りにへの対応や即座の判断、状況に合わせた対応は**人間の方が勝っている**。
- ・銀行とはお客様からお金を預かったり、融資したりする職業だと思っていたが、それだけではなくお客様の今後のお金の使い方や相続財産などについてのアドバイザーでもあることがわかった。
- ・**4つの必要な力「自主的に動く」「物事を追求する」「自分の意見を持って、言える」「人のことを考え、全体を見る」**。自分がどこで働こうとしても必要になってくる力だと思いました。
- ・銀行は基本的にサービスを提供するのが仕事なので、**どうやったらお客様に喜んでもらえるか、相手の気持ちを考えることが大切**。
- ・相手の時間を尊重して、**時間を守るという最低限のルール**が大切。信頼関係はこれを互いに尊重しあうところから始まる。
- ・実際に会社に行くことで職場の雰囲気を感じることができ、自分の目で見ることでできてよかったです。

